全学カリキュラム委員会＆FD推進センター　共催

シラバス点検者向けセミナー

国際通用性のあるシラバスの書き方

～意欲を高め、学習を促すために何を書けばよいのか～

日 時

2016年
1月29日 金 14:00−16:30

白山キャンパス　5号館地下1階　5B12教室

講 師

大阪大学教育学習支援センター
副センター長
佐藤　浩章　氏
（大阪大学全学教育推進機構　准教授）

～主な内容～
●シラバスとは何か？　●授業科目名・キーワード・目的・到達目標・スケジュール・評価方法等の書き方　●国際通用性あるシラバスとは
※参加する先生方はご自身のシラバスを持参ください。
※シラバス点検担当の先生方でなくても参加可能です。

シラバス（授業計画）は、授業の目的や内容と方法、並びに、各回の授業計画や成績評価方法と基準等を含み、学生の履修選択や準備学修等を進めるための基本となるものです。
加えて近年では、教育の質的転換に向けて、教育課程において、各授業科目が体系的に編成されることや、授業時間外の学生の学修の質・量を増加させることが求められていますが、これらを推進させるためには、授業計画であるシラバスを組織的に整備し、充実させていくことが重要となります。このたび開催する、具体的なワークを織り交ぜたセミナーに参加し、学生の学修モチベーションを高める授業づくりを実践しましょう。

（全学カリキュラム委員会委員長・FD推進センター センター長　神田　雄一　）

事前申込不要

お問合せ
教務部　船津・新山
mlkyomubu@toyo.jp